

2026年度 慶應義塾大学 一般選抜

商学部 日本史

【出題意図】

問題 I では、中国との外交が日本にもたらした影響を問うています。時の為政者は、それぞれの思惑によって中国との外交を行いました。そうした外交による知識や文化の流入がもたらした日本国内の変化への理解度を、「徳政令」という語の変化にも着目しつつ問いました。

【解答例】

I	問1		問2
	(1)(2)	50 帥升	(a) 戒壇
	(3)(4)	46 『後漢書』東夷伝	(b) 綜芸種智院
	(5)(6)	54 高向玄理	(c) 入唐求法巡礼行記
	(7)(8)	70 南淵請安	(d) 朱元璋
	(9)(10)	74 山上憶良	(e) 藤原緒嗣
	(11)(12)	42 吉備真備	(f) 菅野真道
	(13)(14)	73 薬師	
	(15)(16)	45 弘文院	問3
	(17)(18)	35 鎌倉幕府	夢窓疎石
	(19)(20)	47 後醍醐天皇	
	(21)(22)	62 日本国王源道義	
	(23)(24)	15 1404	
	(25)(26)	51 宣徳	
	(27)(28)	71 陸奥国府	
	(29)(30)	57 鎮守府	
	(31)(32)	48 伊治皆麻呂	
	(33)(34)	24 胆沢城	
	(35)(36)	12 1297	
	(37)(38)	20 足利義教	
	(39)(40)	19 足利義勝	

【出題意図】

問題Ⅱでは、近世の対外関係に着目した問です。鎖国をしていた江戸時代に、日本がどのように諸外国から影響を受けながらかわりをスタートさせたのかに関する理解度を、貿易・外交体制の変化を通して問いました。

【解答例】

Ⅱ 問1

- | | | |
|----------|----|-----------|
| (41)(42) | 25 | オランダ |
| (43)(44) | 66 | 松倉 |
| (45)(46) | 48 | 寺沢 |
| (47)(48) | 46 | 対馬 |
| (49)(50) | 43 | 壬辰・丁酉倭乱 |
| (51)(52) | 36 | 薩摩 |
| (53)(54) | 24 | 渡島 |
| (55)(56) | 18 | 安藤(安東) |
| (57)(58) | 12 | 商場知行制 |
| (59)(60) | 29 | クナシリ・メナシ |
| (61)(62) | 26 | 海国兵談 |
| (63)(64) | 21 | 伊勢 |
| (65)(66) | 22 | エカチェリーナ2世 |
| (67)(68) | 23 | 江戸湾 |
| (69)(70) | 70 | レザノフ |
| (71)(72) | 67 | モリソン号 |
| (73)(74) | 52 | 徳川齊昭 |
| (75)(76) | 60 | フィルモア |
| (77)(78) | 63 | プチャーチン |
| (79)(80) | 13 | 阿部正弘 |

問2

- (a) 己酉約条(慶長条約)
- (b) 回答兼刷還使
- (c) 神奈川

問3

- (1) 江戸・大坂
- (2) 北槎聞略
- (3) アメリカに与えた条件より有利な条件を与えた場合

【出題意図】

問題Ⅲでは、近代・現代の日本史について、マスメディアの歴史をテーマとした問です。新聞・雑誌の成立から、テレビの普及までの基礎知識およびマスメディアが社会・文化にもたらした変容と影響に対する理解を問いました。

【解答例】

Ⅲ	問1		問2
	(81)(82)	69	(a) 日新真事誌
	(83)(84)	46	(b) 讒謗律
	(85)(86)	71	(c) 臥薪嘗胆
	(87)(88)	74	(d) 東洋拓殖
	(89)(90)	41	(e) 米騒動(越中女房一揆/ 越中女一揆)
	(91)(92)	23	
	(93)(94)	63	問3
	(95)(96)	68	(1) 石橋湛山(三浦鏡太郎)
	(97)(98)	21	(2)
	(99)(100)	58	(あ) 消費革命
	(101)(102)	27	(い) 中流意識
	(103)(104)	55	
	(105)(106)	66	
	(107)(108)	30	
	(109)(110)	36	
	(111)(112)	72	
	(113)(114)	44	
	(115)(116)	62	
	(117)(118)	49	
	(119)(120)	47	